

提出写真について

NO1

1 工事着手前

写真-1

標識版
黒板
整備士顔写真

この写真では、当該浄化槽の設置場所で浄化槽設備士が実地に当たっている事が分かる写真を写すこと。浄化槽設備士が、正面を向いて標識を掲げ、背景に工事を行う場所(設置予定地)の周辺状況(地面、家屋)と共に写す。

2 基礎工事の状況

写真-2

黒板

栗石事業を行ったこと分かる写真すなわち、栗石のつき固めが終了後、深さの分かるスケールと共に写す。

写真-3

黒板
整備士顔写真

配筋の状態が分かるもの、ピッチが分かるスケールと共に写す

写真-4

黒板

コンクリート打設状況及び家屋等周辺状況が分かる写真を写す

NO2

写真-5

黒板
整備士顔写真

コンクリートを打った写真すなわち、コンクリート養生後、コンクリート厚の分かるスケールと共に写す。(養生期間をおくこと。)

3据え付け工事の状況を示す写真

写真-6

黒板

現場での浄化槽本体の搬入状況及び本体に明記されている型式・人槽が分かる写真を写す。

写真-7

黒板
整備士顔写真

水を張りを行い、本体の水平を確認しつつ埋め戻しの作業を行っている事がわかる写真を写す

一枚の写真で取れない場合は二枚に分けてとること

- ア 本体の水平を確認するための水準器
- イ 埋め戻しの高さを示すスケール
- ウ 水張り及び水じめに用いるホース
- エ つき固め用の器具(つぎ棒ランマー等)及び埋め戻しに用いる土砂(本体をきずつける恐れのある石などがはいっていない土砂)

4かさ上げ状況を示す写真

写真-8

黒板

マンホールの蓋の高さから、バブル等の操作が可能であることが、分かる写真を残す。その為には、バブルの上端からマンホール蓋までの距離が分かるように、スケールをあてた写真を写す

NO3

5上部スラブ工事の状況を示す写真

写真-9

黒板
整備士顔写真

配筋の状態が、分かるもの。ピッチ
が分かるスケールと共に写す。

6完成写真

写真-10

黒板

上部スラブのコンクリートを打った写
真すなわちコンクリート養生後、コン
クリート厚の分かるスケールと共に
写す

NO4

[標識板]

40センチメートル以上		35センチメートル以上
浄化槽工事業者登録票		
氏名又は名称		
代表者の氏名		
登録番号	知事(登)第号	
登録年月日	年 月 日	
浄化槽設備士の氏名		

40センチメートル以上		35センチメートル以上
浄化槽工事業者届出済票		
氏名又は名称		
代表者の氏名		
届出番号	知事(届)第号	
届出年月日	年 月 日	
浄化槽設備士の氏名		

[黑板]

現場名
設置場所
工程
工 事 業 者 名
浄 化 槽 設 備 士 名
日 付